

西小トピックス



発行
11月22日(水)
海田西小学校
校長 坂田 康子

「課題発見・解決学習」に向けて!

十一月二十二日(水)五校時、校内授業研究で六年生は国

語科の学習を行いました。『自分たちの町の未来を考え、プレゼンテーションをしよう!』という大きな目標に向けて、教科書の文を読み、自分たちの住む海田町はどんな町にしたいか・・・と考え、必要な情報や資料を集めて調べていきます。今日はまず、安芸太田町の井仁地区を取り上げた新聞記事を使って学習しました。

6年 国語科
町の未来をえがこう
～町の幸福論
コミュニティデザインを考える～

めあて

新聞記事を通して学習内容を把握し、学習課題を設定する。

棚田カフェ開店 眺望心ゆくまで

「日本の棚田百選」に選ばれた安芸太田町井仁地区に、棚田を望むカフェがオープン。町地域おこし協力隊員と住民グループが協力して設置、地元の食材を使った料理を提供する。「カフェを拠点に地区を盛り上げ、この風景を次世代に残したい」と会長は話している。

オープンを祝っている住民たちの写真とこのような記事を読んだ子どもたちは、興味津々。さっそく、その地域の良さや魅力を発見し、それを生かした町づくりの様子や人々の願いを読み取っていきました。



カフェは地区の人々にとって、どんな存在なのだろう?



他の地域の人たちに、美しい棚田のことを知ってほしいよね。

人口が減り、高齢化も進んでいるけど、みんなの力でこの景観を守りたいんだね。

カフェを通して町を守っていかうとしている地区の人々の思いを理解し、こんどは自分たちも海田町の未来の姿について考えていこうと意欲を持ちました。